

事業報告書

事業の概要

財団法人としての最後の決算年度となった、2011年度の三鷹国際交流協会(MISHOP)は、2010年3月に確定した協会の「基本方針」と「活動計画」に基づき、市民と外国籍市民の交流促進、市民の国際理解の促進、外国籍市民の生活・教育支援などのさまざまな活動を、多くの会員の皆さんの参加と協力により展開することができました。

三鷹国際交流フェスティバル(MISHOP WORLD 2011)は、「手をつなごう 世界はひとつ」をテーマに開催され、三鷹国際交流エリアでは、会員のみなさんが「世界から見た3.11」「東日本大震災被災地応援メッセージ」などの企画を行いました。被災地からは、三鷹市との姉妹町である福島県矢吹町からの出店があり、秋晴れの中、約4万2千人の来場者をお迎えしました。

ボランティア企画国際交流事業や国際交流ウォークラリーなどの交流事業は、外国籍市民やボランティアの協力のもと、多くの参加者を集めました。

国際理解の関連では、ことばと文化講座や専門家の講師を招いての国際理解講座などを通じて、市民の多文化理解を深めることができました。

外国籍市民の生活・教育支援では、2年目となった日本語教室や、小中学生を対象とした子ども教室で、ボランティアによるレッスンを通じて学習成果をあげた他、ボランティア向けの講習会や日常生活相談などを行いました。

公益法人制度改革への対応としては、公益財団法人へ移行することを決議した後、移行認定申請書類の提出を行い、東京都から認定書の交付を受けたことにより、計画通り2012年4月1日に移行する運びとなりました。これに合わせて、協会の諸規程等について制定を行いました。

協会の活動のさらなる活性化に向けては、前年度に引き続き、活動の担い手である会員の皆さんで構成する「委員会のあり方等検討チーム」において、フロアの使用法や会員についての検討を行いました。また、検討チームにおける意見をもとに、会員や外国籍市民がより参加しやすい組織として、従来の委員会に替わる部会の設置などについて確定しました。

東日本大震災の復興支援の関連では、MISHOP 窓口や国際交流フェスティバル会場に設置した募金箱に、累計で106,344円の募金が寄せられ、三鷹市社会福祉協議会から日本赤十字社を通じて、被災地に届けられました。

このように、2011年度においても、事業実績で示すとおり、担当する委員会や、会員をはじめとする参加者のご協力のもと、安定した事業運営を図ることができました。

財務状況については、基本財産運用益が予算を大幅に上回るとともに、事業実施方法の見直しや、引き続き予算執行の効率化に努めた結果、当初予算比で財政調整資金の取崩しを 647 万円余減額することができました。

三鷹国際交流協会は、これからも公益財団法人としての社会的責務を果たし、多文化共生社会の実現、地域の国際化の推進のため、「基本方針」「活動計画」に則り、さまざまな活動を積極的かつ着実に展開してまいります。

会 員 の 現 況

◆ 維持会員の現況（2012年3月31日）

一般会員 421人
学生会員 44人
合 計 465人

◆ 賛助会員の現況（2012年3月31日）

14団体

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団
学校法人杏林学園
国際基督教大学
東京女子大学
ルーテル学院大学
三鷹商工会
三鷹青年会議所
協同組合三鷹ハイテクセンター
東京三鷹ライオンズクラブ
東京三鷹ロータリークラブ
明星学園高等学校
東京むさし農業協同組合
株式会社丸利根アペックス
酒井薬品株式会社

◆ 協会登録外国籍市民（2012年3月31日）

397人

◆ 年会費

一般会員 3,000円
学生会員 1,000円
賛助会員 50,000円

事業実績

I 地域における国際交流事業（寄附行為第4条第2号関係）

日本人と外国籍市民との交流を通じて、多文化理解の促進と国際化意識の高揚を図った。

1 ジャパニーズ・ラウンジ、イングリッシュ・ラウンジ

日本人と外国籍市民とが日本語または英語で自由に交流する場の提供を、年間を通じて継続して行った。

○ ジャパニーズ・ラウンジ

実施日 毎週火曜日 10:30~12:30、毎週金曜日 14:00~16:00

会場 国際交流センター会議室

○ イングリッシュ・ラウンジ

実施日 毎週火曜日 13:30~15:30

会場 国際交流センター会議室

2 ボランティア企画国際交流事業

日本文化や世界の料理の紹介、野外での小イベントなどを通じて、日本人と外国籍市民との交流を図った。

○ 世界を食べよう・ネパール

実施日 7月9日（土）

会場 三鷹駅前コミュニティ・センター

参加者 28人（日本人21人・外国籍市民7人）

○ 世界を食べよう・カナダ ケベック

実施日 10月15日（土）

会場 消費者活動センター

参加者 33人（日本人30人・外国籍市民3人）

○ 秋の課外ラウンジ

実施日 11月22日（火）

場所 深大寺

参加者 30人（日本人24人・外国籍市民6人）

○ 春の課外ラウンジ

実施日 3月27日(火)
場 所 野川公園
参加者 30人(日本人23人・外国籍市民7人)

3 国際交流フェスティバル

市民に幅広い国際交流の機会を提供するため、三鷹国際交流フェスティバル(MISHOP WORLD2011)を開催した(共催:三鷹青年会議所)。

実施日 9月25日(日) 10:00~16:00
会 場 都立井の頭恩賜公園西園
テーマ 「手をつなごう 世界はひとつ」
来場者 約42,000人
後 援 三鷹市

4 国際交流ウォークラリー

国境を越えた小グループで市内のコースを巡り、日本人と外国籍市民、外国籍市民同士の交流を深めるため、ウォークラリーを実施した。

実施日 5月15日(日)
コース 都立井の頭恩賜公園
~三鷹駅前コミュニティ・センター
参加者 110人(日本人89人・外国籍市民21人)

5 国際交流スキーツアー

青少年層を中心に参加者を募り、スキーを通じて日本人と外国籍市民との交流を図った。

実施日 2月18日(土)~19日(日)
場 所 シャトレーゼスキーリゾートハヶ岳
(長野県南佐久郡川上村)
宿 泊 三鷹市校外学習施設「川上郷自然の村」
参加者 45人(日本人20人・外国籍市民25人)

6 フェアウェルパーティー

年末に1年間の協会の活動を振り返るとともに、日本人会員と外国籍市民との親睦を深めるため、フェアウェルパーティーを実施した。

実施日 12月10日(土)
会 場 国際交流センター会議室
参加者 132人(日本人95人・外国籍市民37人)

Ⅱ 国際理解の推進に関する啓発・普及事業（寄附行為第4条第3号関係）

世界の国や地域の文化に触れ、理解を深めることにより、日本人と外国籍市民との相互理解の促進を図った。

1 ことばと文化講座

市民が日常生活の中で外国籍市民と交流し、相互理解を図る一助となるよう、外国語の学習と合わせて、その国の社会、歴史などの文化的な背景を学ぶ、「ことばと文化講座 韓国コース」を実施した。

実施日 10月7日～12月9日（毎週金曜日、全10回）
会 場 国際交流センター会議室
参加者 15人

2 国際理解講座

市民の国際理解の促進に向け、比較文化をテーマに、専門の講師による講演会を実施した。

- 第67回 「日本よりも早いアジアの高齢化」
実施日 10月22日（土） 14:00～16:00
会 場 三鷹駅前コミュニティ・センター
講 師 大泉啓一郎氏
(株式会社日本総合研究所 上席主任研究員)
参加者 49人

3 子ども国際理解教室

市内の学校からのニーズに応じ、児童・生徒向けに、国際理解のためのプログラムを提供した。

- 実施校 法政大学中学校
実施日 6月18日
派 遣 ボランティア1人（中国）
- 実施校 明治大学附属明治中学・高等学校
実施日 6月10日～2月7日（全13回）
派 遣 ボランティア1人（オーストラリア）
- 実施校 明星学園高等学校
実施日 11月5日

派遣 ボランティア 1 人 (カナダ)

4 子ども世界の文化体験会

世界の伝統文化や音楽などを子ども同士や親子に体験する機会を提供することで、国際交流と多文化理解の促進を図った。

「親子で楽しむアフリカンリズム」

実施日 8月27日(土) 14:00~15:30

会場 三鷹駅前コミュニティ・センター

参加者 118人

Ⅲ 生活・教育支援事業

外国籍市民が、日常生活や学校生活を送るうえで必要な、日本語の習得支援や相談などの事業を行った。

1 日常生活相談

日常的な生活相談や情報提供などを行った。

2 日本語教室

外国籍市民が安心して生活できるよう、また地域コミュニティへの参加の契機となるよう、日常会話の日本語学習を支援することを目的に、「日本語教室」を実施した。

実施日 毎週土曜日 10:00~11:30

会場 国際交流センター会議室

登録外国籍受講者 24人

登録ボランティア 37人

ボランティア勉強会 計5回

3 外国籍児童・生徒の学校生活支援

(1) 子ども教室

外国籍の児童・生徒などが、楽しく充実した学校生活を送れるよう、生活対応言語を中心とした日本語と、学習思考言語を中心とした教科の習得支援を目的とした、子ども教室を、教育委員会と連携して実施した。

実施日 毎週土曜日 10:00~12:00

会場 女性交流室他

登録児童・生徒 8人

登録ボランティア 35人

(2) 語学サポート

市立小中学校に編入した、日本語が不自由な児童・生徒のため、教育委員会からの要請に応じて有資格のボランティアを派遣し、日本語のサポートを行った。

実施校 3校（小学校2校・中学校1校）

時間 135時間（20時間×2人、40時間×1人、55時間×1人）

4 日本語ボランティア講習

協会において日本語支援活動（日本語教室、子ども教室、LLJ）を行っている会員を対象に、「学習者の気持ち」をテーマに講習会を実施した。

実施日 2月4日（土） 13：30～15：00

会場 国際交流センター会議室

進行 ジャン・E・プレゲンズ氏

（ルーテル学院大学教授、

三鷹国際交流協会副理事長）

ゲスト 外国籍学習者4人

（オーストラリア、中国、韓国、ベトナム）

参加者 30人

5 通訳・翻訳ボランティアサービス

三鷹市と協働で実施している通訳・翻訳ボランティアサービス制度について、利用申請の受付と派遣を行った。また、通訳・翻訳ボランティア研修会を実施した。

○ ボランティア登録者数 122人

対応言語 11言語

利用件数 8件（通訳2件・翻訳6件）

参加ボランティア 13人

○ ボランティア研修会

実施日 2月25日（土） 13：30～15：30

会場 国際交流センター会議室

テーマ 寄り添う通訳 - ボランティア通訳に求められるもの

講師 本郷好和氏

（国際基督教大学教養学部准教授、三鷹国際交流協会理事）

参加者 20人

6 災害発生時等の外国籍市民支援対策

災害の発生に備え、防災訓練に参加した。また、前掲の通訳・翻訳ボランティア研修において、東日本大震災の事例に基づいた研修を行った。

- 中央通りタウンプラザ防災訓練（避難訓練、消火訓練、応急救護訓練）

実施日・参加者 10月25日（水） 10：30～11：15 22人
3月7日（水） 10：30～11：15 12人

7 LLJ(日本語個人レッスン)活動支援

外国籍市民にマンツーマンで日本語を教える会員グループである「LLJ」の活動を側面的に支援した。

IV 広報事業（寄附行為第4条第4号関係）

協会の活動を広くPRするとともに、市民の国際理解促進に向けた情報提供に努めた。

1 ホームページの運用

2008年度にリニューアルしたホームページを、ボランティアの協力を得て、日本語・英語・中国語・ハンゲル語の4カ国語対応で運用した。

2 会報・ニュースレターの発行

ボランティア会員及び外国籍市民に協会の活動を紹介するため、毎月1回、会報及びニュースレターを発送した。また、協会の活動報告や登録外国籍市民を紹介する「みんなの活動だより」の発行を開始した。（計5回発行）

V 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業（寄附行為第4条第5号関係）

三鷹市から指定管理者として指定を受けている施設の管理業務を行った。

管理施設 三鷹市中央通りタウンプラザ 国際交流センター・女性交流室
協定内容 上記施設に係る使用、貸出及び管理・運営業務
協定期間 2009年4月1日～2014年3月31日

VI 市民の国際活動に対する助成事業（寄附行為第4条第1号関係）

市民の自主的な国際交流活動を財政的に援助し、その活性化を図るため、①ホームステイ助成と②NGO活動助成の2つの助成制度を設けているが、本年度はいずれも実績がなかった。

Ⅶ その他

1 維持会員報告会 (Kick-off Meeting 2011)

実施日 6月25日(土) 14:00~16:00
会場 国際交流センター会議室
内容 公益財団法人移行説明、委員会のあり方等検討会報告、2010年度事業報告、
2011年度事業計画、各委員会報告、会員グループ活動報告
参加者 34人

2 委員会のあり方等検討チーム

公益法人制度改革を見据え、協会の活動のさらなる活性化に向けて、委員会のあり方、会員活動、フロアの利用方法などについて前年度に引き続き検討を行った。

- 2011年度検討経過
 - ① 第4回検討会(4月28日・14人)
フロアの利用方法、組織説明
 - ② 第5回検討会(5月26日・15人)
委員会のあり方について
 - ③ 第6回検討会(6月25日・15人)
会員活動のための新組織案、会員について
 - ④ 第7回検討会(7月26日・15人)
検討会まとめ 検討内容の確認

3 後援事業

- 日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス
主催 公益財団法人武蔵野市国際交流協会
実施日 7月10日(日) 13:00~16:30
会場 スイングビル

4 共催事業

- 三鷹市民と東京大学三鷹国際学生宿舎生との集い

共 催 東京大学教養学部

実施日 12月17日(土)

会 場 東京大学三鷹国際学生宿舎

○ 地球市民講座 「平和はつくれるか?～理想と現実の間で～」

共 催 三鷹市

実施日 3月3日(土)

会 場 三鷹駅前コミュニティ・センター

5 協力事業

○ みたかわんぱくサッカーフェスティバル

主 催 三鷹市、三鷹市教育委員会、三鷹青年会議所

実施日 7月3日(日)

会 場 味の素スタジアム

6 会員グループ活動

○ L L J (Let's Learn Japanese) ⇒ 随時活動、マッチングは毎週木曜日

○ 時事問題について語り合う会 ⇒ 毎月第1土曜日

○ E E S (Enjoy English Speaking) ⇒ 毎月第1・3・5木曜日

○ 時事英語を楽しむ会 ⇒ 毎月第2・4木曜日

○ Newsweek を読んでみよう ⇒ 毎月第3土曜日

○ スタディツアーの会 ⇒ 不定期

○ 龍縁会(中国語勉強会) ⇒ 毎週土曜日

○ サランバン(ハングル勉強会) ⇒ 毎週水曜日

○ Women's Reading Club ⇒ 毎月第1水曜日

○ L P T (Let's Play Tennis) ⇒ 毎週月曜日

○ 囲碁の会 ⇒ 毎週木曜日

○ 温泉研究会 ⇒ 1月29日(日)～30日(月) 伊東温泉ツアー

理事会等の開催実績

1 理事会

(1) 第1回 (2011年5月27日 17:00~17:43)

- ・ 議案第1号 財団法人三鷹国際交流協会評議員の選任について
- ・ 議案第2号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- ・ 議案第3号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会決算について
- ・ 議案第4号 評議員会への諮問事項について

(2) 第2回 (2011年6月17日 17:00~17:47)

- ・ 議案第5号 財団法人三鷹国際交流協会の公益財団法人への移行について
- ・ 議案第6号 財団法人三鷹国際交流協会における最初の評議員の選任方法(案)について
- ・ 議案第7号 財団法人三鷹国際交流協会評議員選定委員会規則
- ・ 議案第8号 財団法人三鷹国際交流協会評議員選定委員の選任について
- ・ 議案第9号 評議員会への諮問事項について

(3) 第3回 (2011年8月26日 17:00~17:49)

- ・ 議案第10号 財団法人三鷹国際交流協会 NGO 基金の廃止について
- ・ 議案第11号 財団法人三鷹国際交流協会定款変更の案について
- ・ 議案第12号 公益財団法人三鷹国際交流協会役員及び評議員の報酬及び費用に関する
規程の制定について
- ・ 議案第13号 評議員会への諮問事項について

(4) 第4回 (2012年3月24日 13:30~)

- ・ 議案第14号 2012年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- ・ 議案第15号 2012年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算について
- ・ 議案第16号 会員規程の制定について
- ・ 議案第17号 組織規程の制定について
- ・ 議案第18号 経営会議規程の制定について
- ・ 議案第19号 処務規程の制定について

- ・ 議案第 20 号 財産管理運用規程の制定について
- ・ 議案第 21 号 情報公開規程の制定について
- ・ 議案第 22 号 個人情報保護規程の制定について
- ・ 議案第 23 号 財務会計規程の制定について
- ・ 議案第 24 号 職員就業規程の制定について
- ・ 議案第 25 号 職員給与規程の制定について
- ・ 議案第 26 号 職員退職手当支給規程の制定について
- ・ 議案第 27 号 契約職員規程の制定について
- ・ 議案第 28 号 職員旅費支給規程の制定について
- ・ 議案第 29 号 評議員会への諮問事項について

2 評議員会

(1) 第 1 回 (2011 年 5 月 27 日 18:30~19:10)

- ・ 諮問第 1 号 2010 年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- ・ 諮問第 2 号 2010 年度財団法人三鷹国際交流協会決算について

(2) 第 2 回 (2011 年 6 月 17 日 19:00~19:37)

- ・ 諮問第 3 号 財団法人三鷹国際交流協会の公益財団法人への移行について

(3) 第 3 回 (2011 年 8 月 3 日 17:00~17:32)

- ・ 議案第 1 号 最初の理事の選任について
- ・ 議案第 2 号 最初の監事の選任について

(4) 第 4 回 (2011 年 8 月 26 日 18:30~19:07)

- ・ 諮問第 4 号 財団法人三鷹国際交流協会 NGO 基金の廃止について
- ・ 諮問第 5 号 財団法人三鷹国際交流協会定款変更の案について
- ・ 諮問第 6 号 公益財団法人三鷹国際交流協会役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程の制定について

(5) 第 5 回 (2012 年 3 月 24 日 15:00~)

- ・ 諮問第 7 号 2012 年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- ・ 諮問第 8 号 2012 年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算について
- ・ 諮問第 9 号 会員規程、組織規程、経営会議規程、処務規程、財産管理・運用規程、

情報公開規程、個人情報保護規程、財務会計規程、職員就業規程、職員給与規程、職員退職手当支給規程、契約職員規程及び職員旅費支給規程の制定について

3 監査

- ・ 2011年5月12日
- ・ 2010年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告書、決算書及び理事の業務執行についての監査
- ・ 監査結果 適正と認める

4 評議員選定委員会

- (1) 第1回(2011年8月3日 15:00~15:42)
- ・ 議案第1号 最初の評議員の選任について

公益財団法人移行関連

日 付	内 容
2011年6月17日	公益財団法人への移行決議（理事会）・承認（評議員会） 最初の評議員選任方法案決議（理事会）
7月6日	東京都知事から最初の評議員選任方法案認可
8月3日	最初の評議員選任（評議員選定委員会） 最初の理事・監事選任（評議員会）
8月26日	最初の代表理事・業務執行理事選定（理事会） 定款変更の案決議（理事会、評議員会）
9月3日	東京都知事へ移行認定申請関係書類提出
10月31日	東京都公益認定等審議会から東京都知事へ公益認定相当の答申
2012年3月21日	東京都知事から認定書交付
4月1日	公益財団法人三鷹国際交流協会の設立登記（財団法人三鷹国際交流協会の解散登記）

役員体制（2012年3月31日現在）

【理事】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	菊地 弘	理事	王 迺鋼
副理事長	ジャン・E・プレゲンス	理事	兼若 逸之
副理事長	伊藤 一美	理事	河野 康之
常務理事	木村 晴美	理事	中山 和義
理事	安藤 興彦	理事	那須 博
理事	石井 章夫	理事	本郷 好和
理事	石井 義之	理事	牧野 洋子
理事	海野 達也	理事	森田 義一

【監事】 2人

役職名	氏名	役職名	氏名
監事	佐藤 文典	監事	星 雅典

【評議員】 18人

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員（議長）	藤橋 清治	評議員	門田 康一
評議員（議長職務代理者）	滝口（山田） 優子	評議員	北 茂
評議員	麻生 昭夫	評議員	グラント・R・ポゴシャン
評議員	渥美 典尚	評議員	師子角 晋也
評議員	伊勢 誠	評議員	鈴木 紀子
評議員	入月 裕樹	評議員	寺井 均
評議員	岩佐 園子	評議員	名雪（長島） 薫
評議員	榎本 宏太郎	評議員	吹野 俊郎
評議員	加藤 浩司	評議員	宮崎 陽市郎